

学校経営の基本方針・・・未来をひらく子どもの育成  
 教育の目標は人格の完成であり、学力・体力・道徳性の総合的な育成が求められる。仲間と適切にかかわりながら、個に応じた適切な目標に向かって努力し達成する喜びを知り、意欲と自信を高めることは、人間の主体的成長の基盤であるとする。教育基本法をはじめとする教育各法や学習指導要領、本市の教育施策等に基づき、全職員一丸となって具体的成果へつなげたい。  
 できる喜びと自信 + 認められる喜びと安心感 ⇒ チャレンジ精神



【学校教育目標】  
 「地域の特性を基に、知・徳・体・食の調和のとれた心身ともに健康な児童の育成」

〈目指す学校像〉	〈目指す児童像〉	〈目指す教師像〉
明るく 活気と希望に 満ちた 礼儀正しい学校 児童にとって…「わかる授業」と「居場所」があり、気持ちよく挨拶を交わし、安心して力が発揮できる学校 保護者にとって…子どもの輝く姿や成長が見え、安心して任せられる学校 教職員にとって…意欲的に自分の力やもち味を高め、安心して働くことのできる学校	○ 自ら学び考える子ども（知） ・人の話をしっかり聞く ・よく考え、進んで学ぶ ・自分の考えをしっかりと伝える ○ 人や地域を大切に、文化を受け継ぐ子ども（徳） ・あいさつをする ・やさしさと思いやりをもつ ・誰とでも仲よくできる ・ものを大切にする ・地域に積極的にかかわる ○ 心身ともに健康な子ども（体・食） ・外で元気に遊ぶ ・強い心で頑張り抜く ・健康と安全を考えて行動できる	○ 児童を温かく見つめ、明るく優しく接し、信頼される教師 ○ 教育への情熱をもち、研究・修養に努め、資質と力量を高める教師 ○ 善悪可否の一線を厳格にもち、指導を躊躇しない教師 ○ 各自の特性を生かし合い、組織的に活動する心身共に健康な教師 ○ 時間を守り、計画的に指導、報告・連絡・相談を怠らない教師

〈具体的方策〉 スクールプラン・自己申告書・部会運営等、一貫性のある実践

確かな学力の向上	心の育ちの推進	健やかな体の育成
① 学びの基盤となる学習規律の徹底 ・まなびのきほん、発表の仕方 ② 「わかる授業」づくりの推進 ・5つのポイント、アクティブラーニング ③ 「言葉の力」を高める学習活動の推進 ・全教科等で書く・話す時間の確保 ・多角的な発問 ・「ひまわり」 ・朝の10分間読書・学校図書館の活用 ④ 校時表の工夫と開始時間の遵守 ・朝の時間・放課後補充学習の統一指導 ⑤ 教科等学習の時間・内容の確実な確保 ・学習指導計画書の活用 ⑥ 家庭学習の充実 学年×1.0分 ・家庭学習チャレンジハンドブック ・自学ノートの指導と支援 ⑦ 教職の専門性を高める研修の充実 ・教科等コアスクール事業（体育科） 10月4日（金）3年次発表・全員研 ・授業改善へ向けた校内授業研究 ・校内人材育成（OJT）先輩の授業に学ぶ ・SDGsの視点を取り入れた教育の推進	① 人や地域を大切にする指導の充実 ・35時間の道徳科の授業の確実な実施 実践力・評価・「北九州郷土資料集」 ・積極的生徒指導、支持的学級風土 ・早期発見・早期解決 心の健康調査 ・地域の人的物的資源を生かす教育活動 ② 気持ちのよい学習・生活環境づくり ○ 自分からあいさつができる子ども ○ 正しく きれいな言葉遣い ○ 美しい教室、美しい学校づくり ・もくもく掃除 ・小中一貫生活ルール ③ 人権を大切にする子どもの育成 ・同和問題学習 ・「新版 いのち」 ・人権教育ハンドブック ④ ソーシャルスキルの養成 「北九州市子どもつながりプログラム」 特別活動、体育科（体ほぐし）の指導に位置付け、小中9年間の発達段階に応じた系統的指導を行う。 	① 命の尊さや安全について子どもの自覚や実践力を高める指導の工夫 ・避難訓練（防災教育プログラムの活用） ・防犯教室、交通安全教室、自転車教室等 ・道徳科・学級活動への位置付け ② 体力向上を意識した授業・行事等の工夫（体力向上プログラム） ・できて楽しい体育科授業の研究実践 ・準備運動／補強運動の工夫 ・朝の運動 ・マラソン大会 ・新体カテスト⇒スクールプランへ反映 予備／再チャレンジの機会設定 ・「北九州市キッズダンス」の活用 ③ 個に応じた目標設定と継続実践を通じた望ましい生活習慣の定着 ・体育科保健学習や学級活動・保健指導 ・児童保健委員会との取組連携 ④ 食育の指導計画に沿った教育活動 ・給食を好き嫌いなく食べる ⇒ 残食0 ・給食を時間内に食べる～もくもくタイム ・アレルギー対応給食の安全実施
特別支援教育の充実 ・校内支援体制の充実と関係機関との連携 ・個の特性に応じた適切な指導及び支援 ・効果的な通常学級交流の計画と連携 ・部会・校内研修の充実と特別支援教育の視点を生かしたユニバーサルデザインの授業・環境づくり	小中一貫連携教育、地域連携、開かれた学校・学級づくりの推進 ・小中一貫教育モデル中学校区の取組継承 ・学校、学年、学級等、児童の実態や様子について保護者や地域への情報発信 ・学校評価を生かした学校づくり	・地域のひと・もの・ことの教育的活用 ・前田祇園教室（6年） ・前田祇園山笠（7月13日～15日） ・仲宿八幡宮青年会児童相撲大会（10月） ・地域清掃活動等 ◇仲宿八幡宮青年会主催書写展（全学年）

- 1 「学び合いの基盤」 … 支持的風土, チャイム席, 学習規律・用具準備など
- 2 板書には必ず「めあて」, 「まとめ」と「振り返り」 … 見やすくすっきり構造的に「一目で分かる」
- 3 子どもの思考を深める「発問」の工夫 … 明瞭・簡潔, トーンの工夫, 問い返し, 対話的
- 4 1時間の中に「話し合う活動」と「書く活動」…(話) 明確な視点, 人数・方法・思考ツールの工夫  
(書) 速く正確に, 自分の言葉で, 語句・字数の指定
- 5 終末5分の「まとめ」と「振り返り」 … めあてに立ち返り, 子どもの言葉で, **達成感の共有**

※ 全校で例外なく徹底しましょう!

【全職員で共通理解して取り組むこと】

- ① 時間割を守り, 授業の始業・終業をできる限り時間通りに指導を進める。
  - ・ 直前になっての変更がないよう, 少人数指導や専科指導, 外国語活動などの外部講師, 学校行事等による時間割調整を前の週には確定し, 児童が見通しをもち, 落ち着いて学習できるようにする。
- ② 新規採用教員や若年教員の力量を向上させる意識を, 全職員で共有する。
  - ・ 学校全体で育てる・打ち合う意識をもち, 意識的に声掛けを行う。
  - ・ 先輩の授業から学ぶ機会や互いの授業を見合う・創り合う機会を, 教科等主任を中心に意識的にもつ。
- ③ 子どもの問題行動に対しては, 原則として即時対応する。
  - ・ 子どもからの事実確認も大切であるが, 情報の伝達を速やかにする意識を常にもつ。※ 首から上のけがは即時管理職へ報告
  - ・ 問題行動を起こした子に対応する際は, 保護者へ連絡し, 直接会って説明することを念頭に, 安易な私見を入れない。  
※ マイナス情報ほどいち早く連絡を!
- ④ 日頃から, 正しい子ども・がんばっている子どもを認め, 励ます。
  - ・ おとなしく目立たないが, まじめに学習に取り組む子どもの学習意欲・態度を大切にする。
- ⑤ 保護者との連絡を適切に行い, 信頼関係を築く。
  - ・ 家庭訪問は, 学年当初や問題行動の時だけと考えない。日頃の様子や努力の連絡が, 後に好影響をもたらす。
  - ・ 保護者と話すときは, 子どもの長所から話す。そのために, 日頃から, 子どもの情報を集めておくことが大切。
  - ・ 電話や連絡帳で伝えるだけでは, 翌日に状況が一変することが多々ある。※ 悪い情報は, 保護者に直接会って伝えること!
- ⑥ 規律の保たれた花尾小学校であるために, どの教師も同じ意識で指導する。
  - ・ 学習規律を確立する。学習する環境づくりができることで, 学力向上につながる。
  - ・ 小さな規律の乱れを見逃すと, 大きな乱れにつながることを意識する。
  - ・ 秩序を維持するには, 根気よく, 長期的に, 全職員が同じ意識をもって指導し続けることが重要。  
既にできていることも, 定期的に再確認・価値付けを行い, 評価してあげることが大切。

【教師として心がけること】

- ① 全体の奉仕者である教育公務員としての使命感と自覚を持った行動を…サービス, 体罰, 会計処理, 飲酒運転等
- ② 社会人として良識をもって … 接遇 (児童・保護者・来客・電話等)「対応者は学校の顔」⇒ 問題事象は初期対応が大切
- ③ 子どもの手本に … 時刻・時間, 提出物の期限等の厳守, ことばづかい, 飲食等の配慮
- ④ 危機管理意識をもって … 「報告・連絡・相談→報告まで」, 来校者への声かけ, 個人情報の管理(パソコン・放送, 電話番号),  
施錠の徹底

㊟最悪を想定して ㊤慎重に ㊦すばやく ㊧誠意をもって ㊨組織的に

【その他】

- ① 学校予算は市民の血税であることを自覚し, 節約儉約を旨とし, 適正な執行に努める。
  - ② 個人情報の厳重な保管・管理に努める。
  - ③ 学校事故の防止, 施錠の徹底に努める。(職員室機の施錠: 鍵の管理)
  - ④ 会計事務は明確に行う。… 校納金会計システム(計画的執行, 監査)
  - ⑤ 学校から発信する文書(公文書, 学年・学級通信等)については, 事前に原稿を教頭(校長)へ提出し確認を得る。その後, 教頭(校長)に1部提出する。(※文書の提出期限を守る。)
- ※ 時間外・休日勤務の縮減 … 今日は何を, どこまで, 何時まで → メリハリを付け, 胸を張って早く帰ろう!

※ 一人一人が花尾小学校の児童・職員のため, 改革・改善・創造を意識して, 建設的な発想で取り組もう!  
労力対効果を考え, 効率的な業務改善を進めよう! ⇒ 教育効果・ワークライフバランスの向上